

一般名処方に関するお知らせ

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進と医薬品の安定供給のため、一般名処方を行っています。

◇一般名処方とは

お薬の商品名ではなく、有効成分の名前で処方箋を記載することです。これにより、薬局で様々なメーカーの医薬品を選択できます。

◇一般名処方のメリット

医薬品の供給状況が不安定な場合、一般名処方を行うことにより、保険薬局において供給・在庫の状況に応じた調剤が可能になるため、患者様に適切に医薬品を提供することができます。

◇患者さんへのお願い

薬局で「先発医薬品」か「後発医薬品」を選択できます。

患者さんのご希望で先発医薬品を選んだ場合、後発医薬品との差額の一部が選定療養費として自己負担となる場合があります。

一般名処方の推進についてご理解とご協力をお願いします。

大分大学医学部附属病院